

第8回 室内楽演奏会

Program

W・A・モーツァルト Wolfgang Amadeus Mozart (1756 – 1791)
ピアノとヴァイオリンのためのソナタ 第28番 ホ短調 KV 304
Sonate für Klavier und Violine Nr. 28 e-Moll, KV 304

L・v・ベートーヴェン Ludwig van Beethoven (1770 – 1827)
ピアノソナタ 第23番 ヘ短調 作品23「熱情」
Klaviersonate Nr. 23 f-Moll, op. 57 „Appassionata“

休憩 Intermission

W・A・モーツァルト W. A. Mozart
ピアノソナタ 第8番 イ短調 KV 310
Klaviersonate Nr. 8 a-Moll, KV 310

L・v・ベートーヴェン L. v. Beethoven
ピアノとヴァイオリンのためのソナタ 第9番 イ長調
作品47「クロイツェル」
Sonate für Klavier und Violine Nr. 9 A-Dur, op. 47 „Kreutzer“

ヴァイオリン：
矢部 達哉
Violin: Tatsuya Yabe



ヴァイオリンと ピアノの夕べ

2011年 11月8日(火) 18時30分(18時開場)

Tue. 8 November, 6:30 pm (Doors open at 6 pm.)

ピアノ：横山 幸雄
Piano: Yukio Yokoyama



東京大学教養学部 駒場コミュニケーションプラザ
北館2階 音楽実習室

College of Arts and Sciences, The University of Tokyo,
Music Practice Room, Komaba Communication Plaza

東京大学の学生・教職員限定

■入場無料 定員120名 全席自由

■事前に予約が必要です。受付開始 10月17日(月)

駒場博物館の窓口で学生証・教職員証を提示のうえ予約し、入場券をお受け取りください。演奏会当日は、入場券と学生証・教職員証をご携帯ください。

This concert is exclusive to students and staff of the University of Tokyo. Admission free. 120 seats available. Reservation is required and accepted from October 17th. Students and faculty may obtain tickets by showing their university ID at the Komaba Museum reception desk. Please bring your ticket and ID with you to the concert.

主催：東京大学教養学部オルガン委員会
協賛：駒場友の会

共催：東京大学教養学部ピアノ委員会

Organized by the Organ and the Piano Committees, College of Arts and Sciences,
and supported by the Friends of Komaba.

演奏者プロフィール

室内楽 第8回演奏会

2011年11月8日(火) 18時30分(開場18時)



矢部 達哉 (やべ たつや, ヴァイオリン)

Tatsuya Yabe

洗練された美しい音色と深い音楽性によって、最も活躍しているヴァイオリニストの一人。1968年東京生まれ。江藤俊哉氏に師事。1989年桐朋学園ディプロマコース修了後、1990年22歳の若さで東京都交響楽団(都響)のソロ・コンサートマスターに抜擢される。サイトウ・キネン・オーケストラで小澤征爾の指揮の下オペラや交響曲のコンサートマスターを務めるほか、京都アルティ弦楽四重奏団のメンバーとして定期演奏会を行っている。宮本文昭指揮オーケストラMAP'Sにもコンサートマスターとして参加。ソリストとして、小澤征爾、若杉弘、J・フルネ、B・クレイ、J・デブリースト、E・インバル、G・ベルティーニ等の著名指揮者と共演し、絶賛を博している。1997年にはNHK連続テレビ小説「あぐり」のヴァイオリン・ソロで大きな反響を呼ぶ。2009年、音楽の友4月号では、読者の選んだ“私の好きな国内オーケストラのコンサートマスター”で1位に選ばれた。1995年第5回出光音楽賞、1996年度村松賞、1996年第1回ホテルオークラ音楽賞を受賞。2004年4月より上野学園大学音楽・文化学部の教授に就任。ソニークラシカルより、これまでに5枚のCDを発売。



横山 幸雄 (よこやま ゆきお, ピアノ)

Yukio Yokoyama

日本を代表する若手ピアニストの一人。ショパン生誕200年のショパンイヤー(2010年)には全国各地でショパン企画を展開し、それがショパンの作品に対する特に顕著な芸術活動と認められて、ポーランド政府より「ショパン・パスポート」を授与された。今年デビュー20周年を迎える。本年5月3日のコンサートでは、未発表曲を含めたショパンのピアノソロ全212曲を18時間かけて暗譜で演奏し、前年の自らの「ギネス世界記録(ショパンピアノソロ全166曲連続演奏)」を更新した。1989年ブゾーニとロン＝ティボー国際コンクール上位入賞。1990年パリ国立高等音楽院卒業。同年、ショパン国際コンクールにおいて歴代の日本人として最年少での入賞。以来、常に音楽界をリードするトップアーティストとして活躍している。その広範なレパートリーは、古典から近現代までの、独奏曲・室内楽・協奏曲の全てに及ぶ。ソニーより18タイトルのCDがリリースされており、国際F・リスト賞レコードグランプリ最優秀賞などを受賞。現在、プレイエルによるショパン・ピアノ独奏曲全曲集(上野学園石橋メモリアルホール＝キングレコード共同事業)のリリースに取り組んでいる。上野学園大学教授、エリザベト音楽大学客員教授として、後進の指導にも力を注いでいる。

駒場キャンパスの音楽活動について

1977年に、森泰吉郎氏(森ビル株式会社初代社長)のご寄贈によって緑に囲まれた900番教室(講堂)にパイプオルガンが設置されました。以来、音楽を愛する教職員によるオルガン委員会が中心となって定期的に演奏会が開催され、学生はもとより広く市民の方々にも愛されています。

また、2006年秋には、スタインウェイのフルコンサート・グランドピアノが駒場コミュニケーションプラザ北館2階の音楽実習室に設置されました。音楽実習室では2007年よりオーディションによって選抜された学生による学生選抜

コンサートが開催されるなど、駒場キャンパスの音楽活動の軸となっています。こうした多彩な駒場の音楽活動は「駒場音楽振興基金」(駒場友の会)からの補助によって支えられています。皆様からのご寄付をお寄せくださいますようお願いいたします。

〒153-8902 東京都目黒区駒場 3-8-1
東京大学大学院総合文化研究科・教養学部
オルガン委員会 <http://organ.c.u-tokyo.ac.jp/>
ピアノ委員会 <http://piano.c.u-tokyo.ac.jp/>
Tel. 03-5454-6139 (駒場博物館)
Tel. 03-3467-3536 (駒場友の会)

